

オゾン破壊係数ゼロの超低温冷却装置

超低温冷却装置RCTシリーズは新明和独自のHFC系混合冷媒を使用した冷凍サイクルにより、 $-100\sim-140^{\circ}\text{C}$ の超低温が得られます。
冷媒にはオゾン破壊係数を持つHCFC系冷媒を使用せず、環境負荷を低減しました。



■本装置の特長

- オゾン破壊係数ゼロの冷媒のみを使用で、無負荷冷却能力 -140°C
- RCTシリーズ3機種に各3タイプ
 - ・標準のFタイプ
 - ・ホットガスによるデフロスト機能を持つSタイプ
 - ・1台の冷却装置で二つのクライオコイルを冷却するFTタイプ
- 接続継手 標準:VCR オプション:パーカー
- 低騒音化を実現
- キャスト付で装置高さが低いため、設置・移設・増設が容易

■主な用途

- 真空装置の排気速度向上
- 真空装置の真空度向上等
- 超低温環境試験装置用冷却

■無負荷到達温度

- 各機種クライオコイル平均温度 -140°C
JRA4029準拠※
- ※JRA4029: (社)日本冷凍空調工業会規格

■主な仕様

| | RCT752 | RCT760 | RCT760SH |
|----------------|--|---|--|
| デフロスト(分)※1 | 3.5 | 3.0 | |
| 再冷却時間(分)※1 | 2.5 | 3.0 | 5.0 |
| 標準コイルサイズ | $\phi 12.7\text{mm} \times t 0.8\text{mm} \times 12,600\text{mm}$ (表面積:約5,000 cm^2) | $\phi 15.88\text{mm} \times t 1.0\text{mm} \times 14,100\text{mm}$ (表面積:約7,000 cm^2) | $\phi 15.88\text{mm} \times t 1.0\text{mm} \times 40,000\text{mm}$ (表面積:約20,000 cm^2) |
| 電源(最大消費電力) | 200V, 3 ϕ , 60/50Hz (RCT752:7.5kW/RCT760:8.0kW) | | |
| 推奨ブレーカサイズ(A) | 30 | | |
| 運転音(dB)※2 | 67dB以下(起動時のみ70dB以下) | | 70dB以下 |
| 冷却水量(リットル/min) | 水温 15°C | 5 | |
| | 水温 25°C | 10 | 14 |
| | 水温 30°C | 12 | 15 |
| 使用冷媒 | HFC系混合冷媒 | | |
| 装置質量 | 450kg | 460kg | |

※1 クライオコイル形状、配管長さなど運転状況によって変わります。表示値は標準クライオコイルで接続配管長さが2.4m、標準水量の場合です。

※2 運転音レベルの測定は、本体より距離1m、高さ1.5mの位置で測定しています。

■外形寸法図

